

支援情報等のお知らせ

- 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - 1 学校から離れた「高校中退者や中卒進路未決定者」を支援します
 - 2 ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～
- 自立支援に関するイベント等の情報
 - 3 不登校支援「学校に行きづらいと思う子のこと考える」
 - 4 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ42」
- 民間活動団体等の紹介
 - 5 (公益社団法人) 日本てんかん協会 (波の会) 群馬県支部

1 学校から離れた「高校中退者や中卒進路未決定者」を支援します

高校中退、中学校卒業後の進路未決定で学校の支援から離れてしまう子どもたちがいます。

県子ども・若者支援協議会では「高校中退者等支援事業」として、
・ 中学校を卒業したものの進路が決まらないでいる（中卒進路未決定者）
・ 高校を中途退学したものの進路が決まらないでいる（高校中退者）
を対象に、本人やその保護者の支援（再学習・就労に対する相談・支援、支援情報の提供）を行っています。
支援希望者には、面談（保護者のみも可）を実施、本人の状況に応じ
伴走支援を行う支援員（民間支援団体委託）を派遣しています（無料）。

この事業を必要とする生徒や保護者に向けて、県・市町村教委や学校、各支援機関を通じて周知を行っていますが、近くに困っている方がいたら下記の支援情報を伝えていただくようお願いします。

【支援情報】

- ・ リーフレット「進む道は必ず見つかる！ 一歩を踏み出そう！」
- ・ 「支援に関する同意書」（※）

※ 支援にあたって個人情報を利用するため、支援を希望する本人及び保護者から「支援に関する同意書」の提出をお願いしています。

なお、支援資料は県ホームページからダウンロードしてください。
<https://www.pref.gunma.jp/page/3778.html>

【問合せ連絡先】

群馬県子ども・若者支援協議会（県私学・青少年課青少年育成係）
電話 027-898-3557
e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

2 ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～

厚生労働省は、ひきこもり状態にある本人や家族に関わる際の支援の考え方やポイント、事例などを示した新たな指針を策定しました。

その中では、生きづらさを抱えた方々を広くひきこもり支援の対象者とし、本人及びその家族自身の意思で今後の生き方や社会との関わり方などを決める「自律」を目指す姿と位置付けています。

また、ひきこもり支援における価値や倫理、支援におけるポイントがまとめられています。

群馬県ホームページからダウンロードできますので、ご一読ください。

【概要・スライド】

<https://www.pref.gunma.jp/uploaded/attachment/649958.pdf>

【概要版】

<https://www.pref.gunma.jp/uploaded/attachment/649959.pdf>

【全文】

<https://www.pref.gunma.jp/uploaded/attachment/649960.pdf>

<問い合わせ先>

群馬県こころの健康センター 相談援助第二係
027-263-1166

3 3/22 不登校支援「学校に行きづらいと思う子のことを考える」

太田フリースクールあおばでは、学校に行きづらいと思う子がどんどん増えているなか、子どもたちの現実を考えながら、その子たちにとっての「自分の場所、自分の道」を考える講演会を開催します。

学校に行きづらい子、学校は行くけど5日間がしんどい子、部屋から出るのがしんどい子、本人も保護者でも歓迎します。

発達特性によって日常生活に困ることがある場合も、来ていただけたら何かの手がかりになるかもしれません。

【内容】

日時 3月22日（土）13：30～16：30（13時開場）

会場 太田市 強戸ふれあいセンター 3階ホール
（太田市石橋町856-1）

第1部 不登校支援「自分の場所、自分の道」

講師 伊藤 伸孝氏（フリースクールあおば アドバイザー）

通信制サポート校「あおい高等学院」学院長

<https://hello-aoi.info/h-school/>

* 不登校状態同学院の設立から学校に行きづらいと思う子たちを支援し続けて15年。それぞれが「自分の場所、自分の道」をどのように見つけていったかを語ります。
フリースクールあおばの関口代表は設立時に心理カウンセラーとして携わった縁で今も交流が続いています。

第2部 発達支援「児童相談所を通してみる子育て」

講師 岡 直矢（東部児童相談所発達支援係 副主幹）

* 学校に行きづらい子や、発達の特性がある子、現状や傾向などを見相の現場から語ります。

【参加申込み・問い合わせ先】

入場無料（事前の申込みが必要）

太田フリースクールあおば

メール：otafreeschool.aoba@gmail.com
電話：０９０－４７６４－６６１０

ホームページはこちら <https://ota-aoba.com/>
関口代表のブログもご覧ください
<https://ameblo.jp/mayupan-yummy/entry-12885670349.html>

4 群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ４２」 荷受代行・荷物転送のアルバイトに注意！

全国の消費生活センターなどには、荷受代行・荷物転送のアルバイトでトラブルに遭ったという相談が寄せられていますので注意してください。

【荷受代行・荷物転送とは】

自宅などに送られてきた荷物を指定された住所に転送する作業のことです。SNSなどで繋がった人から、簡単な作業で報酬がもらえるアルバイトとして紹介されるケースがあります。

【個人情報を求められる】

アルバイト応募のため連絡すると、氏名、住所、生年月日、電話番号、銀行口座などの個人情報のほか、運転免許証など身分証明書の画像データを送るよう指示されます。

【どんなトラブルになる？】

- ・本人の知らないまま身分証明書データなどが使われ、その人名義でSIMカードや携帯電話を契約されたりします。
また、自宅に届いた荷物は開封せずに指定の住所に転送するよう指示されているため、契約者あてに送られてきたSIMカードや携帯電話も転送してしまい、その後犯罪に使用される可能性もあります。
- ・自分名義の契約を解除するための解約料や、高額な携帯電話端末代を支払わなければならない状況になることもあります。

こうした「荷受代行」・「荷物転送」アルバイトは絶対にしないようにしましょう。また、運転免許証や銀行口座などの個人情報を安易に伝えないようにしましょう。

★こまったら、まず相談！！

消費者ホットライン「１８８（いやや）」

※最寄りの消費生活センターを案内する全国共通３桁の電話番号です

《お問い合わせ》

群馬県消費生活センター ０２７－２２３－３００１

<https://www.pref.gunma.jp/page/8392.html>

5 民間活動団体等 （公社）日本てんかん協会（波の会）群馬県支部

公益社団法人日本てんかん協会（別名：波の会）群馬県支部は、てんかんのある人およびその家族の福祉の増進に寄与することをめざす協会の活動を、群馬県内で活性化し補完する目的で設置されています。

毎月発行している支部情報紙『からっかぜ』では、支部の行事案内や活動報告、てんかんに関する最新情報などを掲載しています。
会員同士をつなぐ大切な接点であると同時に、一般の方にてんかんを理解していただく啓蒙活動でもあります。

コロナ渦で会員に限らずどなたでもご参加いただける毎月の例会や

母親部会や青年部会が中断を余儀なくされておりましたが、4月以降再開する予定です。全国で唯一、医師で構成されたドクター部会では22年11月から無料医療相談を実施再開しております。

また、群馬県のとんかん医療の拠点病院としては渋川医療センターが充実されてきています。私たち「患者団体としてのとんかん協会」では、患者・家族さん同士の交場としての「しゃべり場」としての役割を作っていきたいと考えています。

とんかんでお困りの方や私たちの活動にご興味のある方は、例会にお出かけください。お待ちしております。

活動の詳細はこちらをご覧ください。

<https://jea-gunma.jimdofree.com/>

注) 群馬支部のホームページは4月から新しくなります。

【てんかんとは】

私たちの体をつくっている細胞にはすべて電氣的流れがありますが、大脳の神経細胞（ニューロン）も、規則正しいリズムでお互いの調和を保ちながら電氣的に活動しています。

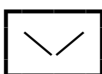
てんかん発作はこの穏やかなリズムを持った活動が突然壊れて、激しい電氣的な乱れ（ニューロンの過剰な放電）が生じることによっておきます。

このため、てんかん発作はよく『脳の電氣的嵐』にたとえられます。この電氣的嵐は、脳波検査によっててんかん性異常波としてとらえることができます。

てんかんのある人は、100人に一人の割合でいると言われています。日本全国にはおよそ100万人が推定されています。さらに一生の間に1回あるいは数回だけしか発作をおこさないようなてんかん周辺群も含めると、その数はおおよそ人口の5%にもなると言われています。

（公益社団法人日本てんかん協会HPより）

<https://www.jea-net.jp/epilepsy>



次号は、2025年4月中旬を予定しています。

本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。

また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしております。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

.....	群馬県子ども・若者支援協議会	
▼	事務局	群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活こども部 私学・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
▼	TEL	027-898-3557
▼	FAX	027-226-2100
▼	e-mail	kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
▼	HP	https://www.pref.gunma.jp/soshiki/50/#sp_headline_3 県HP「子ども・若者への支援」